（2）特定施設等の構造等変更届

次の内容を変更するときは構造等変更届が必要です。

「特定施設等の構造、設備、使用の方法」、「汚水等の処理の方法」、「排出水の汚染状態及び量」

「用水、排水の系統」、「貯蔵する有害物質の搬出、搬入の方法」

記載例の一例を示します。

①合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加する場合

［46 ページから 54 ページまで］

該当する事項以外は二重線で消す。

様式第１（第３条関係）（表面）

特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）設置（使用~~、変更~~）~~届出書

●年　●月　●日

東 京 都 知 事　殿

東京都○○区○○町○丁目○番○号
○○工業株式会社
届出者　代表取締役　首都花子
郵便番号（▲▲▲－▲▲▲▲）電話番号（▲▲－▲▲▲▲－▲▲▲▲）
（氏名又は名称及び住所ならびに法人にあってはその代表者の氏名）

【届出者が法人の場合】名称・本社住所及び代表者職氏名を記入する。
【届出者が個人の場合】事業主の住所・氏名を記入する。

水質汚濁防止法~~第５条第１項、第２項又は第３項（第６条第１項又は第２項、~~第７条~~）~~の規定により、特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	○○工業株式会社　○○工場			
工場又は事業場の所在地	○○市○○町○○丁目○番○号			
第５条第１項関係	~~特定施設の種類~~		※整理番号	
	~~有害物質使用特定施設の該当の有無~~	~~有 □　無 □~~		
	~~△特定施設の構造~~	~~別紙１のとおり。~~	※受理年月日	年　月　日
	~~△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）~~	~~別紙１の２のとおり。~~		
	~~△特定施設の使用の方法~~	~~別紙２のとおり。~~	※施設番号	
	~~△汚水等の処理の方法~~	~~別紙３のとおり。~~		
	~~△排出水の汚染状態及び量~~	~~別紙４のとおり。~~	※審査結果	
	~~△排出水の排水系統別の汚染状態及び量~~	~~別紙５のとおり。~~		
	~~△排出水に係る用水及び排水の系統~~	~~別紙６のとおり。~~	※備　考	
第５条第２項関係	~~有害物質使用特定施設の種類~~			
	~~△有害物質使用特定施設の構造~~	~~別紙７のとおり。~~		
	~~△有害物質使用特定施設の使用の方法~~	~~別紙８のとおり。~~		
	~~△汚水等の処理の方法~~	~~別紙９のとおり。~~		
	~~△特定地下浸透水の浸透の方法~~	~~別紙10のとおり。~~		
	~~△特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統~~	~~別紙11のとおり。~~		
第５条第３項関係	有害物質使用特定施設　又は　有害物質貯蔵指定施設の別	☑ 有害物質使用特定施設 □ 有害物質貯蔵指定施設		
	△有害物質使用特定施設　又は　有害物質貯蔵指定施設の構造	（別紙12のとおり。）		
	△有害物質使用特定施設　又は　有害物質貯蔵指定施設の設備	（別紙13のとおり。）		
	△有害物質使用特定施設　又は　有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	（別紙14のとおり。）		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	（別紙15のとおり。）		

特定施設を変更しようとする工場・事業場名及び住所を記入する。

届出内容に該当する部分を○で囲む。

様式第１　（裏面）

備考　１　特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称（指定地域特定施設にあつては、名称）を記載してください。
２　有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入してください。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙１の２を提出は要しません。
３　有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入してください。
４　△印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用してください。
５　※印の欄には、記載しないでください。
６　排出水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けてください。
７　変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
８　届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４としてください。

主要製品の名称を記入する。
年間当たりの工業出荷額（予定額等）を記入する。

届出に係る事業場の従業員のみ
（本社、他の工場等は含めない。）

参考

主要製品の名称・生産額及び出荷額	資本金	○○○万円	敷地面積	1,800 m^2
ねじ等 機械部品 ○億円／年	従業員数	20人	作業場面積	1,600 m^2
	業種	電気めっき業	現在の地での操業年月日	×年×月×日
	用途地域	工業地域	操業時間	9時～17時 （　8　時　間　）
	公害防止担当部課及び担当者	製造部　環境課　▲▲グループ　○○　○○ 電話(○○○－○○○－○○○○) E-mail(○○▲▲@tokyo.todokede.co．jp)		

この部分は
必ず記入する。

本社ではなく、事業場の担当者を記入する。

別紙１２

有害物質使用特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~の構造

工場又は事業場における施設番号	No.1 電気めっきライン（66 電気めっき施設）	No.2 無電解○○めっき槽（65 酸･アルカリ表面処理施設）
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	☑ 使 用 □ 貯 蔵	☑ 使 用 □ 貯 蔵
型 式	連続式（手動） （□□□社製 BC－1）	浸漬式 （△△△社製 A－1）
構 造	鉄製 （内側を耐酸コーティング） （添付第■-1図参照）	鉄製 （内側を耐酸コーティング） （添付第■-2図参照）
主 要 寸 法	添付第■-1図参照	槽寸法 1,000×1,200×1,500(H)mm
能 力	ねじ 3000個／日	ねじ 300個／日
配 置	めっき工場棟 本棟 （添付第2-1図参照）	めっき工場棟 別棟 （添付第2-2図参照）
床面及び周囲	床面：コンクリート製100mm厚 FRP被覆 周 囲：勾配付排水溝	床面：コンクリート製100mm厚 フラン樹脂被覆 周囲：防液堤（容量4m3）
設 置 年 月 日		
工事着手予定年月日	○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
工事完成予定年月日	○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
使用開始予定年月日	○年 ○月 ○日	○年 ○月 ○日
その他参考となるべき事項	クロムめっきを導入する	※今回変更なし

備考１ 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置について図面を利用して記載してください。（添付第（ ）図のとおり）

記入上の留意点については設置届の記入例別紙 12（28 ページ）を参照

部分的に構造等を変更する場合は、変更部分がわかるように備考欄に変更箇所を記載する。

合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は 55 ページを参照してください。

別紙１３

有害物質使用特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~の設備

工場又は事業場における施設番号	No. 1	No. 2
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	☑ 使　用 □ 貯　蔵	☑ 使　用 □ 貯　蔵
設　　備	排水溝 排水管	ためます 検知装置（添付第◆図参照）
構　　造	排水溝：コンクリート製50mm厚 （FRP被覆） 排水管：塩ビ二重配管	ためます：コンクリート製50mm厚 （検知装置付き）
主 要 寸 法	酸・アルカリ系、シアン系 排水溝：幅300mm×深300mm×10m 排水管：直径150mm クロム系　（今回設置） 排水溝：幅300mm×深250mm×3m 排水管：直径150mm	ためます：500×500×400(H)mm
配　　置	めっき工場棟　本棟 （添付第2-1図参照）	めっき工場棟　別棟 （添付第2-2図参照）
設 置 年 月 日		
工事着手予定年月日	○年　○月　○日	○年　○月　○日
工事完成予定年月日	○年　○月　○日	○年　○月　○日
使用開始予定年月日	○年　○月　○日	○年　○月　○日
その他参考となるべき事項	・クロムめっきの導入により、クロム排液の排水管及びクロム系排水処理施設を設置	※今回変更なし

備考　配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置について図を利用して記載してください。（添付第（　　）図のとおり）

参考

点検内容・頻度等	●施設及び床面等 ・溶液の水位記録（毎日） ・施設周り損傷等、床面の濡れ等漏洩の有無（年1回以上） ●附帯する設備 ・検知装置試運転（年1回以上） ・ためます内部のひび割れ等（年1回以上） ●使用の方法に関する事項 ・管理要領等の見直し（年1回以上）

記入上の留意点については設置届の記入例別紙 13（29 ページ）を参照

変更部分が分かるように変更部分を囲うなどする。

部分的に構造等を変更する場合は、変更部分がわかるように備考欄に変更箇所を記載する。

合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は 55 ページを参照してください。

別紙１４

有害物質使用特定施設~~（有害物質貯蔵指定施設）~~の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	No. 1	No. 2 ※今回変更なし
有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	☑ 使　用 □ 貯　蔵	☑ 使　用 □ 貯　蔵
設　置　場　所	めっき工場棟　本棟 （添付第2-1図参照）	めっき工場棟　別棟 （添付第2-2図参照）
操業の系統	添付第▲図参照	添付第▲図参照
使用時間間隔	10時～16時	週2～3回程度使用し、 使用時間帯は不規則
１日当たりの使用時間	6時間	4時間
使用の季節的変動	6月中旬～7月中旬　100％稼動 12月～1月　30％稼動 その他　70％稼動	なし
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び１日当たりの使用量（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	青化銅　○kg/日 青化ソーダ　○kg/日 硫酸ニッケル　○kg/日 塩化ニッケル　○kg/日 ホウ酸　○kg/日 無水クロム酸　○kg/日 硫酸　○kg/日 有害物質種類:シアン化合物 ホウ素化合物 六価クロム化合物	■■■　○kg/日 △△△　○kg/日 ◆◆◆　○kg/日 ○○化合物　○kg/日 有害物質種類:○○化合物
貯蔵する有害物質の種類（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）	―――	―――
その他参考となるべき事項	・濃厚廃液は2ヶ月に1回抜き取り、産廃処理 ・クロムめっきの導入により、使用する有害物質に六価クロムを追加	濃厚廃液は2ヶ月に1回抜き取り、産廃処理

備考　有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び１日当たりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び使用時間を記載してください。

記入上の留意点については設置届の記入例別紙 14（30 ページ）を参照

変更部分が分かるように変更部分を囲うなどする。

部分的に使用する有害物質等を変更する場合は、変更部分がわかるように備考欄に変更箇所を記載する。

合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は 55 ページを参照してください。

別紙１５

用水及び排水の系統（搬入及び搬出の系統）

施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統（有害物質使用特定施設の場合に限る。）又は貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）	別添図面一覧(例) 参考　変更概要 1図　　全体図(給排水経路含む)※記入例では省略 2-1図　本棟配置図(変更前·変更後)※記入例では変更後のみを掲載 2-2図　別棟配置図　　　　　　※記入例では省略 ▲図　　操業の系統図(変更前·変更後) ■-1 図　特定施設の構造　　　　※記入例では省略 ■-2 図　特定施設の構造　　　　※記入例では省略 □図　　排水処理系統図　　　　※記入例では省略 ◇図　　排水処理施設構造図　　※記入例では省略

	用　　途	使　用　水	用水使用量（m³／日）
用　途　別 用　水　使　用　量	工程水	水道水	12
	生活用水	水道水	4
合　　計			16

備考　有害物質貯蔵指定施設の場合には、用途別用水使用量の欄には記載しないでください。

変更に係る資料については必ず添付する。必要に応じて、変更前と変更後それぞれの図面等を添付する。

記入上の留意点については設置届の記入例別紙 15（31 ページ）を参照

合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は 55 ページを参照してください。

変更概要

変 更 事 項
クロムめっきの導入 ・No.1　電気めっきラインにクロムめっきを導入 ・クロムめっきの導入により、クロム排液の排水管及びクロム系排水処理施設を設置 ・クロムめっきの導入により、使用する有害物質に六価クロムを追加

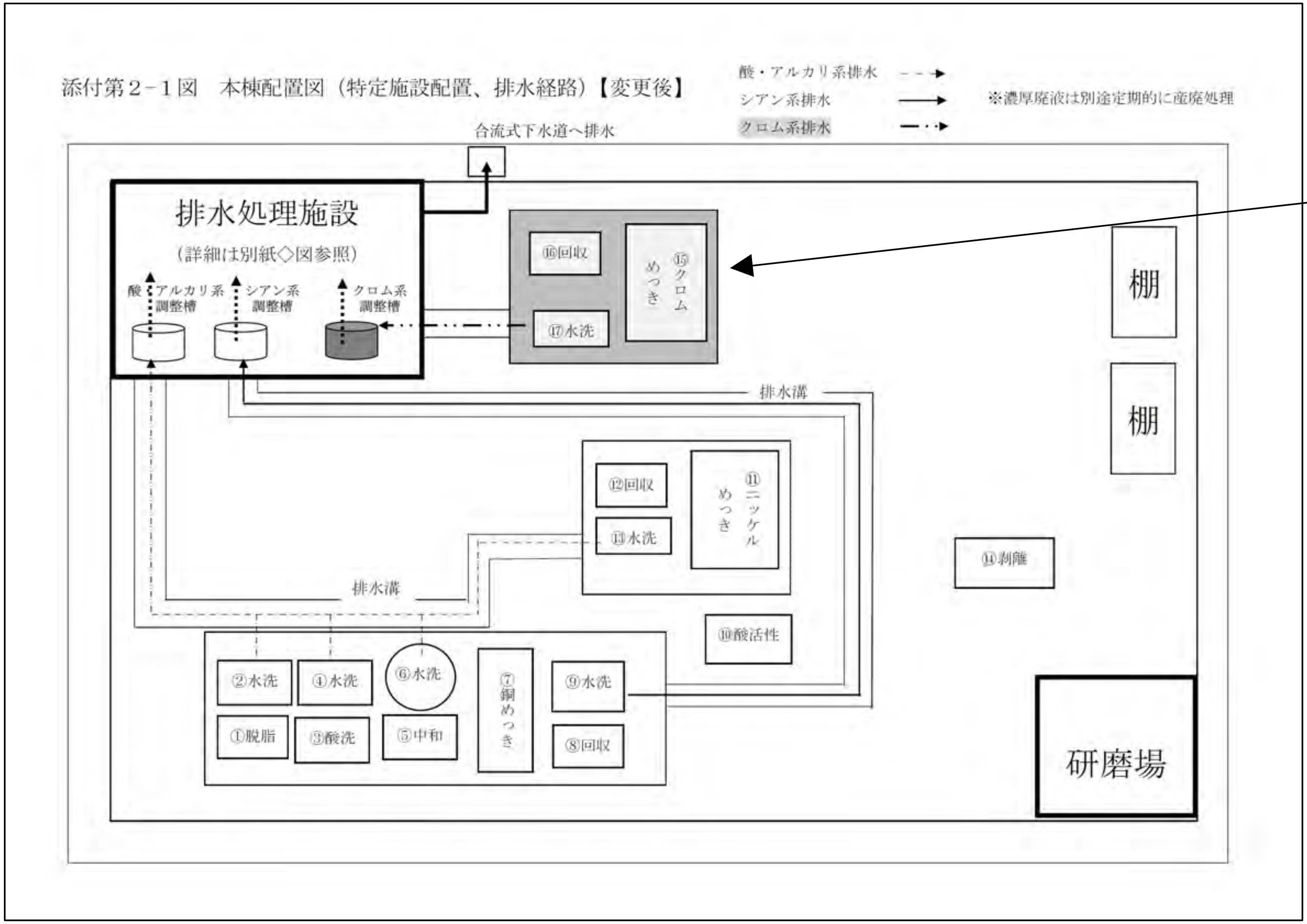
変 更 理 由
No.1　電気めっきラインの更新のため

今回の変更事項及び変更理由を簡潔に記載する。

変更部分が多いもしくは複雑な場合については、必要に応じて変更事項をまとめた資料を添付する。

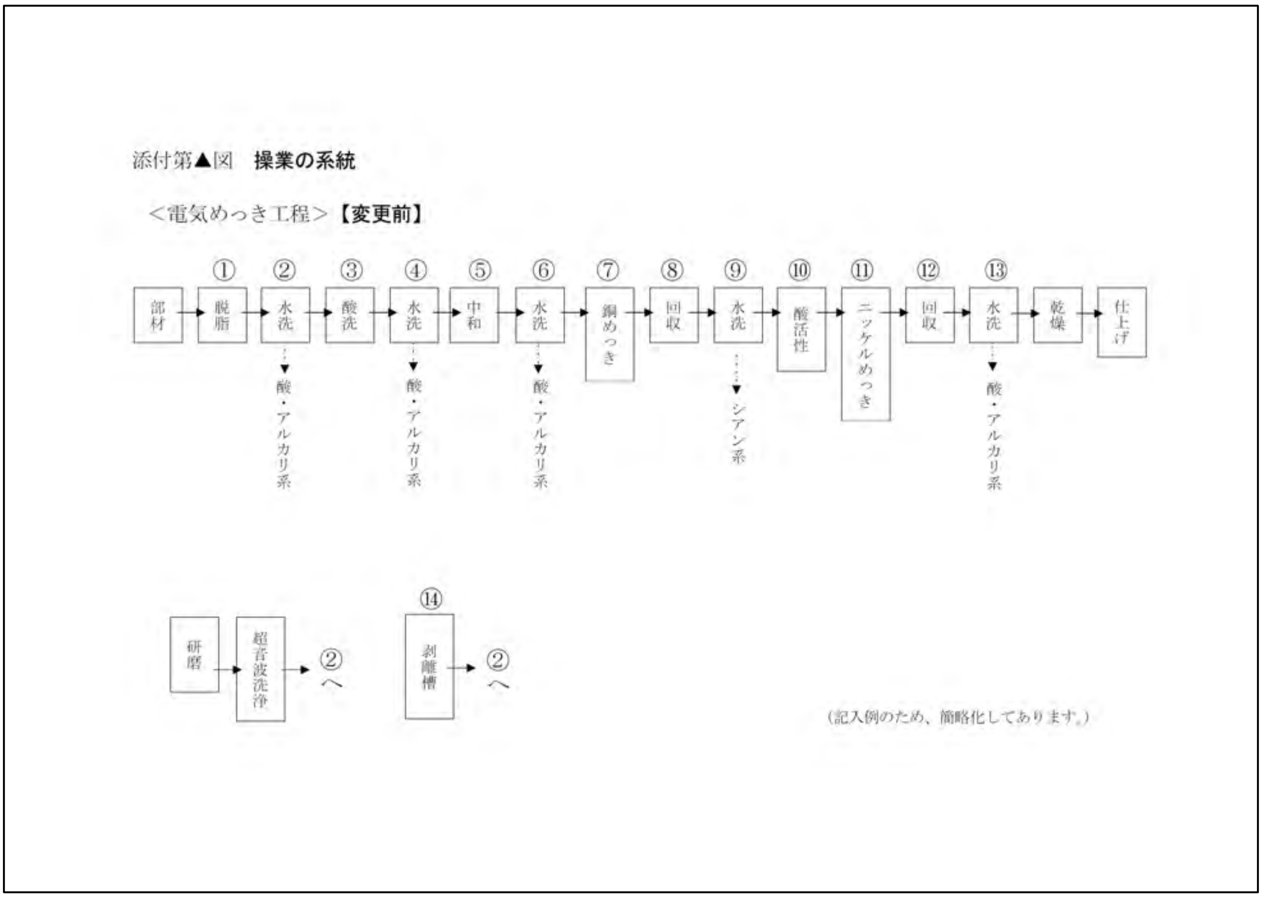
合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は55ページを参照してください。

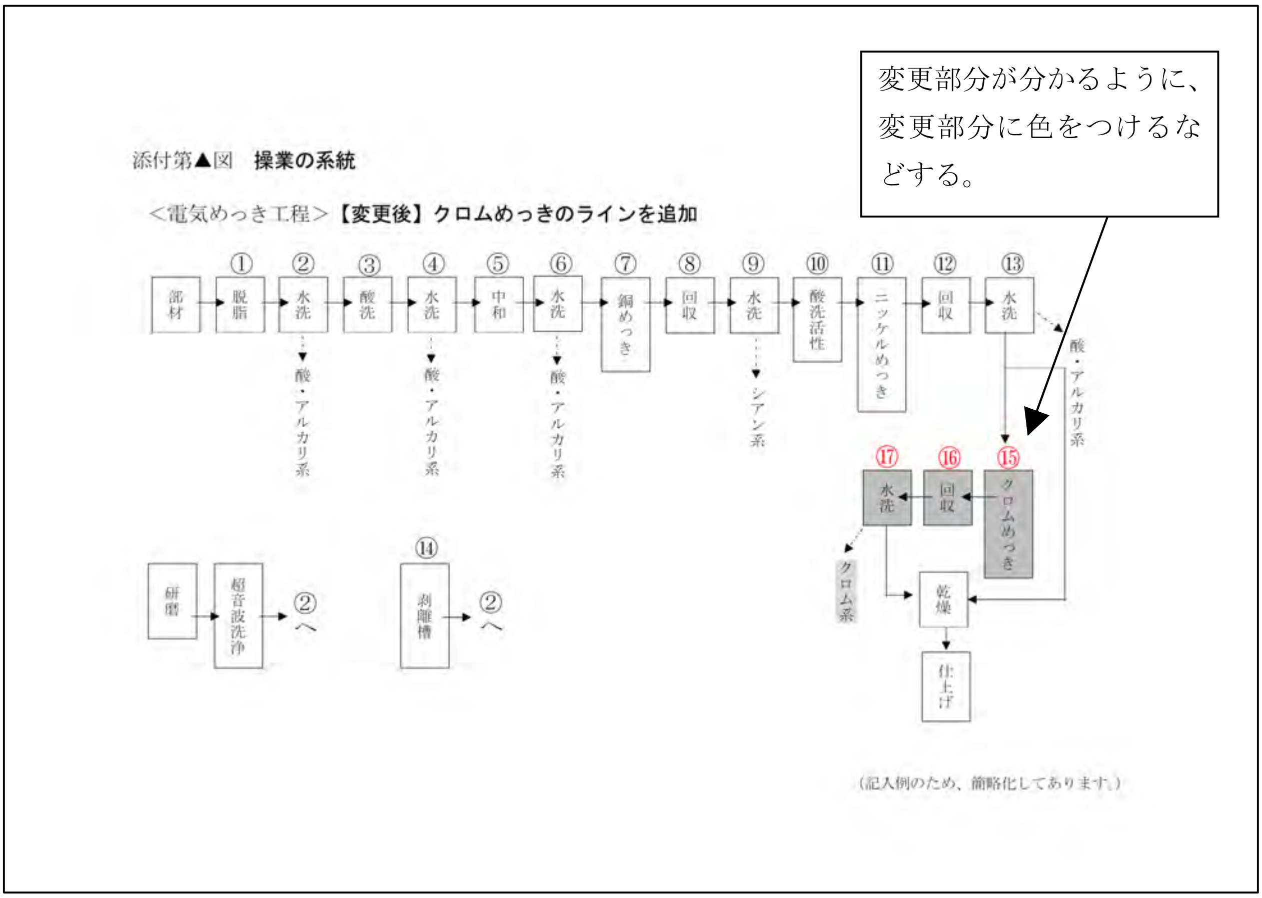
この図面は別紙 12、別紙 13、別紙 14 の添付資料の例です。既存の図面を活用し、不足する箇所を追記して作成した図面でも構いません。



変更部分が分かるように、変更部分に色をつけるなどする。

合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。
変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は 55 ページを参照してください。





この図面は、別紙 14 の添付資料の例です。

既存の図面を活用し、不足する箇所を追記して作成した図面でも構いません。

合流式下水道地域のめっき工場において、工程の一部を変更し、使用する有害物質を追加される場合の例です。変更する内容によって添付する「別紙」は変わります。詳細は 55 ページを参照してください。